児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和　　6年　2月　1日　　事業所名　　サニーキッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・ 必要に応じて本部の設備や放デイの活動室を活用できるよう事前に計画を立案し、伸び伸びと身体を動かすことができるよう取り組んでいます。	・ 園庭はありませんが、散歩や事業所内散歩を通して自然に触れたり、交通ルールを学ぶ機会を設けられるよう取り組んでいきます。
	②	職員の配置数は適切である	○		・ 基準に適した職員配置を行っています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		・ 道路へと繋がる出入り口は、子どもの手が届かない位置にスイッチを設置しました。活動室内にはコーナーガードを設置する等、怪我等の防止に努めています。	・ 来所した際，すぐ対応できるよう入り口に呼び出しベルの設置を行いました。（令和5年12月）
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		・ 毎日、清掃、消毒、換気を行っています。また、活動室内の空間を2つに分け、集団で活動する場所、個別で活動する場所を分けています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		・ 毎月ケース会議等で課題について共有し、翌月に対応と結果を振り返り、次回に繋げています。 ・ QC委員会を中心に業務改善を進め、課題検討会議やケース会議を通して、課題や目標設定、振り返りを行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		・ アンケートを配布し、保護者の意向を会議にて周知し、改善に繋げています。 ・ 保護者の意見を把握し、給食かお弁当かを選ぶセレクトデーを作りました。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		・ 自己評価表、保護者アンケートを集計し、ホームページや廊下の掲示板にて公表しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		・ 第三者評価を受審し、結果を踏まえ、改善に努めています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		・ 事業所内研修を毎月行い、講師側に立つ機会を設けることで職員の知識、技術の向上に努めています。また、外部の研修に参加しています。	
適切	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		・ モニタリング面談を実施し、発達面、家族支援、地域支援の観点から課題を分析し、個別に計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		・ 遠城寺式乳幼児分析的発達検査法やJSI-R等のアセスメントツールを使用しています。	

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和　6年　2月　1日　　事業所名　サニーキッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		・ 発達支援、家族支援、地域支援の観点から分析し、支援計画を作成しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		・ 計画に沿って支援を行い、それに対しての結果を個別で記録に残すようにしています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		・ 毎月ケース会議にて活動プログラムの反省や修正点の確認を行い、次回の立案に活かしています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		・ 利用児の発達段階や課題に合ったプログラムをチームで検討し、作成を行っています。	・ 活動プログラムに子どもの意見を取り入れられるよう取り組んでいきます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		・ 子どもの発達段階や課題に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて計画を作成しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		・ 活動前に職員間で打ち合わせと前日の振り返りを行っています。活動目標や支援内容の共有、事故報告等の確認を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		・ 翌日の打ち合わせにて前日の振り返りを兼ねて行い、事故報告や支援の振り返りを行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援計画の検証・改善につなげている	○		・ 支援日誌やケース記録を取ることで、支援計画の作成に繋げています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		・ 半年に1回、モニタリング面談を実施し、支援計画を作成しています。	
関係機関や保護者と	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		・ 児童発達管理責任者や担当職員がサービス担当者会議に参画しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		・ すくすく親子教室に毎月参加しています。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		・現在、対象者はいませんが、関係機関と連携しながら対応できるようにしています。	

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和　6年　2月　1日　　事業所名　サニーキッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
との連携関係機関や保護者との連携	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えている	○		・ 疾患がある利用児に関しては、保護者から発作等起きた場合の対応等を契約時に確認し、緊急時の対応についてマニュアルを作成しています。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・ 幼稚園や保育園等に訪問や電話連絡にて、情報共有を行っています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・ 移行支援シートを作成し、保護者から学校側に提出してもらっています。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		・ 他の児童発達支援センターが行っている公開療育や地域連絡会等に職員が参加しています。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	・ 実態として必要性のある利用児は幼稚園や保育園との併行利用をサポートしています。	・ 交流の機会を設けられるよう検討していきます。
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		・ 法人として協議会へ参加しています。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		・ 連絡帳や送迎、面談時に子どもの発達状況や課題、取り組みについて情報共有を行っています。	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○	・ ペアレント・トレーニングは実施していません。	・ 育児等の相談があった場合は対応を行っています。また、実施できるよう今後検討を行っていきます。
保護	㉜	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		・ 契約時に児童発達支援管理責任者より説明を行っています。	
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		・ 保護者に支援の内容や方向性について説明し、同意を得てから、記名、押印を頂いております。	
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		・ 連絡帳や引継ぎの際に家庭の様子を伺い、相談に応じています。	
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	・ 現在保護者会等行っていませんが、12月に保護者参観を実施いたしました。	・ 今後、茶話会等の機会を設けられるよう検討していきます。

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和　6年　2月　1日　　事業所名　サニーキッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
者への説明責任等	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		・ 相談等があった場合は直ちに職員間で情報共有を行い、対応について検討し、スピーディーで丁寧な保護者への返答を心掛けています。	
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		・ 連絡アプリにて月案、献立表、その他連絡事項等を配布しています。また、常盤会ホームページにて普段の取り組みの様子を掲載しています。	
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意している	○		・ キャビネット内にて個人情報に関する書類等を保管し、個人情報管理に関するマニュアルを整備しています。	
	㊴	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしている	○		・ 必要に応じて写真や絵カード、筆記等を使用し、コミュニケーションを図っています。	
	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	・ 活動室等の貸し出しを行っています。	・ 地域の方々との交流の機会を設けられるよう検討していきます。
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		・ マニュアルを整備し、廊下の掲示板にて保護者の方が確認できるよう掲示しています。	
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	○		・ 毎月、水害、地震、火災等を想定した訓練を実施しています。	
	㊸	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		・ 契約時や面談時に疾患や服薬について確認を行い、職員間で周知しています。	
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		・ 現在、対象者はいませんが、契約時にアレルギーの有無について確認し、指示書に基づいて対応を行っています。	
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		・ ヒヤリハットや事故報告書を作成し、検証、回覧を行っています。	・ 半年に1度、委員会を中心に、事故報告等をまとめ、振り返りを行っています。
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		・ 虐待や人権擁護に関する研修に参加しています。また、事業所内研修の中で支援の振り返りを行っています。	
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		・ 現在、対象者はいませんが、マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応を行っていきます。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和　6年　2月　　1日

事業所名　サニーキッズ　　保護者等数（児童数）　18　　回収数　13　　割合　72　%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1		2	・　実際の活動の様子を見ることがないのでわかりません。 ・　庭が無く、外遊びもない。 ・　まだ一度も活動を見たことがないため。	・　活動室を2つに区切ることで静と動の区別がつくように工夫しています。また、必要に応じて交流サロン等を使用することで伸び伸びと身体を動かすことができるように取り組んでいます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11			2	・　まだ一度も活動を見たことがないため。	・　職員配置の基準に適した職員数を配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	1		4	・　室内を見る機会がないので分かりませんを選択しました。 ・　まだ一度も活動を見たことがないため。	・　棚や窓の角にはコーナーガードを設置しています。また、流れカードや絵カードを使用して、視覚的に分かりやすいように工夫しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11			2		・　毎日、清掃、消毒、換気を行っています。季節に合わせて加湿器や除湿器の設置を行い、体調管理に注意しています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	13					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12			1		
	⑧	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	11	1		1		・　発達段階や課題に合わせた活動プログラムをチームで検討し、取り組んでいます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2	3	4	・　今のところ、そういう機会は聞いたことがない。	・　現在の所、交流の機会がありませんが、交流の機会を設けられるよう検討を行いたいと思います。
	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13					契約時や改訂時に運営規定、利用者負担等について口頭、書面にて丁寧に説明を行っています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13					
	⑫	保護者に対して「家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか	6	1	2	4	・　質問した内容に関しては、時に指導いただけることもあります。 ・　コロナ前に1回あったため、ぜひ、またやってほしい。 ・　今のところ、そういった機会はない。（コロナの関係もあるでしょうが）	・　ペアレント・トレーニングは現在実施していませんが、ご不安なことがありましたら、連絡帳や送迎時、面談時にいつでもご相談ください。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和　6年　2月　　1日

事業所名　サニーキッズ　　保護者等数（児童数）　18　　回収数　13　　割合　72　%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13					・　連絡帳や送迎時、面談時にお子さんの状況や課題、取り組みについて情報共有を行っています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	11		1	1		・　半年に1回、モニタリング面談を実施しています。また、育児等に関してご不安なことがあればいつでもご相談ください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			9	4	・　たまにでいいので、自由参観の日を設けてほしい。	・　12月に保護者参観を実施いたしました。今後、お茶会や親子療育等の実施できるよう検討しています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	1		1		・　相談や申入れがあった場合、職員間で情報を共有、検討し、保護者の方に説明や対応等を行っております。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	2		1	・　クラスメートが分からない。本人の活動の様子が写真や月一度のお知らせに掲載する等、見ることができない。	・　月案にて前月の活動の様子を掲載しています。また、常盤会のホームページにて活動や取り組みの様子を発信しています。ホームページが更新した場合には廊下の掲示板にて記事を掲示しておりますので是非ご覧ください。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13					・　契約時にプライバシー同意書の記入をお願いし、同意書に合わせて写真や名前等の掲示等を行っています。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	1		2	・　マニュアルを入口に置いてありました。 ・　実際に見たことはありませんが、大丈夫なのではないかと思う。	・　廊下の掲示板にて保護者の方が確認できるようマニュアルを掲示しています。お時間がある際に是非ご覧ください。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			4	・　実際に見たことはありませんが、大丈夫なのではないかと思う。	・　月に1度、地震、火災、水害、不審者対策等の場面を想定し、訓練を実施しています。訓練の様子についてホームページに掲載していますので是非ご覧ください。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1				・　お子さんが安心して楽しく通所していただけるよう日々取り組んで参ります。ご質問やご不安なことがあればいつでもご相談ください。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	11	2				・　保護者の方と信頼関係を築けるよう誠実な対応を心掛けていきます。普段の支援等でご不安なことがあればいつでもご相談ください。